
「職業能力開発研究」誌投稿規定

【投稿規定】

原則として職業能力開発大学校の教職員に限る。共同執筆者は学外者であってもよい。

【投稿の種類】

職業能力開発に関する論文、研究ノート、資料、紹介または解説とする。原則として、他誌に掲載されたものを重複して投稿できない。

【原稿の長さ】

論文、研究ノート、資料、紹介又は解説のいずれにおいても400字詰原稿用紙約50枚（図表含む）を標準とする。英文抄録をつける。

【投稿、採択、校正】

投稿原稿は「職業能力開発研究」編集専門部会事務局宛に提出する。原稿の受付けは年1回とし、締切日は別に定める。原稿の採否は編集専門部会で決定し、投稿者に通知する。査読の結果、修正を要する場合は速やかに修正のうえ、再提出して審査を受けなければならない。校正は著者が3回まで行い、それ以降は編集専門部会に一任する。掲載された原稿は返却しない。

【執筆規定】

1. 本文：400字詰原稿用紙50枚（図表を含む）を使用のこと。ワードプロセッサ等を用いる場合は64字×27行（A4版横置き・袋とじ縦割り）とすること。
 2. 英文抄訳：200語以内とし、A4版用紙にダブルスペースで印字する。
 3. 図表（写真を含む）：1つの図表毎に別紙を用いる。図表は白紙（または淡い方眼紙）にトレース又は、プリンタ、プロッタ等で作成し、できあがり時の寸法を記すこと。
 4. 文献：本文の最後に列記する。書き方は下記による。
 - ① 雑誌＝著者名，表題，雑誌名，巻（号），発行年（西暦），引用ページ
 - ② 書籍＝著者あるいは編者名，書名，発行所，発行年（西暦），引用ページ
 5. 用字・用語：現代かなづかいとする。アラビア数字を使うこと。
-

本誌は当大学校教職員の主著又は共著（学外者含む）による職業能力開発に関する総合的研究論文誌です。

掲載する論文等のカテゴリーは、

- ①論文：特定の主題に関する研究の結果を体系的に論述したもので、仮説の検証、理論の定立、その他独自の価値を主張しうる内容をふくむもの。
- ②研究ノート：調査の実施、先行研究の整理等の結果、新たな仮説或いは研究の方法論を提示したものなど一つの体系的研究の一部であるが、それ自体として一応完結し、引続き行われる研究の方向づけを与えるもの。
- ③資料：他所にないデータを整理、分析したもので、これを公にすることが研究及び職業能力開発関係者にとって有益と考えられるもの。
- ④紹介又は解説：内外の職業能力開発界の動向、その他注目すべき情報を体系的に説明したもの。

の4部門です。

「職業能力開発研究」編集専門部会

部会長 山川 明子

委員 磯野 宏秋、佐藤 伸夫、佐藤 広之、進藤 悟、谷口 雄治、
秩父 和恭、戸坂勝次郎、増崎 哲哉

職業能力開発研究

第 14 号

1996年3月

神奈川県相模原市橋本台4-1-1

編集兼 職業能力開発大学校
発行者 研修研究センター

代表者 河西 正 信

印刷所 松本市筑摩1-11-30
電算印刷株式会社
